

# 藤井未だ29連勝



## 新毎日新聞

6月26日(月)  
2017年(平成29年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1  
〒100-8051 電話(03)3212-0321  
毎日新聞東京本社

### 号外

#### 藤井聡太四段の歩み

対局日	棋戦	対戦相手
2016年12月24日	竜王戦6組	① 加藤一二三九段(76)
17年1月26日	棋王戦予選	② 豊川孝弘七段(49)
2月9日	竜王戦6組	③ 浦野真彦八段(52)
23日	NHK杯予選	④ 浦野真彦八段(52)
		⑤ 北浜健介八段(41)
		⑥ 竹内雄悟四段(29)
3月1日	王将戦予選	⑦ 有森浩三七段(54)
10日	新人王戦	⑧ 大橋貴洸四段(24)
16日	竜王戦6組	⑨ 所司和晴七段(55)
23日	棋王戦予選	⑩ 大橋貴洸四段(24)
4月4日	王将戦予選	⑪ 小林裕士七段(40)
13日	竜王戦6組	⑫ 星野良生四段(28)
17日	NHK杯本戦	⑬ 千田翔太六段(23)
26日	棋王戦予選	⑭ 平藤真吾七段(53)
5月1日	竜王戦6組	⑮ 金井恒太六段(30)
4日	新人王戦	⑯ 横山大樹アマ(26)
12日	王将戦予選	⑰ 西川和宏六段(31)
18日	加古川清流戦	⑱ 竹内雄悟四段(29)
25日	竜王戦6組	⑲ 近藤誠也五段(20)
6月2日	棋王戦予選	澤田真吾六段(25)
		⑳ 千日手指し直し 澤田真吾六段(25)
7日	YAMADA杯	㉑ 都成竜馬四段(27)
		㉒ 阪口悟五段(38)
		㉓ 宮本広志五段(31)
10日	叡王戦予選	㉔ 梶浦宏孝四段(21)
		㉕ 都成竜馬四段(27)
15日	順位戦C級2組	㉖ 瀬川晶司五段(47)
17日	朝日杯予選	㉗ 藤岡隼太アマ(19)
21日	王将戦予選	㉘ 澤田真吾六段(25)
26日	竜王戦決勝トーナメント	㉙ 増田康宏四段(19)

※段位・年齢は対局時

増田康宏四段との対局に臨む藤井聡太四段。東京都渋谷区の将棋会館で26日、宮間俊樹撮影



# 14歳 金字塔

将棋の史上最年少棋士で、デビュー戦以来無敗の藤井聡太四段(14)が26日、東京・将棋会館であった竜王戦本戦決勝トーナメント1回戦で増田康宏四段(19)に勝ち、歴代単独1位となる29連勝を達成した。藤井四段は、神谷広志八段(56)が1987年に達成した公式戦連勝記録の28を30年ぶりに塗り替え、新記録を打ち立てた。

この日は渡辺明竜王(33)への挑戦権を争うトーナメント戦で、5組優勝の増田四段と6組優勝の藤井四段が対局した。将棋界で10代の棋士は2人しかおらず、藤井四段は公式戦初の10代プロ対決を制した。

次戦は7月2日、同トーナメント4組優勝の佐々木勇気五段(22)と、30連勝をかけて対戦する。

藤井四段は2002年7月19日、愛知県瀬戸市生まれの中学3年生。昨年10月に四段に昇段し、史上5人目の中学生プロ棋士になった。同12月24日のデビュー戦で、当時現役最年長の加藤一二三九段(77)との対局に勝って以来、約半年間連勝を続けている。

## 藤井聡太 四段

# 歴代最多の29連勝

## おめでとうございます!

将棋も資産運用も、鋭い「読み」が勝敗を分けます。

大和証券グループは、優れた情報収集力と提案力で、時代をリードする投資サービスをご提供してまいります。

人生に、資産運用の新しい一手を。

大和証券グループは将棋名人戦への協賛を通じて、将棋を応援しています。

### 大和証券グループ